

第一種フロン類充填回収業者のフロン類充填量及び回収量等に関する報告書

静岡県知事 殿

2026 年 月 日

(郵便番号) 〒

住 所

氏 名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

登録番号

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第47条第3項の規定に基づき、次のとおり報告します。

様式は毎年変更になる可能性があります。
必ず最新の様式を使用してください。

step1 : 基本情報の入力

- 日付は報告書の提出日を入力 (提出期限 **5月15日**)
- 郵便番号・住所・氏名は
法人の場合「**登記上**の所在地・法人名・代表者名」
個人の場合「**住民票上**の住所・氏名」
※県に登録されている情報を記入してください。
- 電話番号は必ず連絡がつくものを入力
- 登録番号は「**1からはじまる6ケタの番号(10****)**です」
※環政第〇〇号等は登録番号ではありません。
※必ず静岡県の登録番号を入力してください。

step2 : 充填回収量の入力

第一種フロン類充填回収業者として取り扱っていない機器（フロン類を回収済みの廃棄機器の処理や、フロン類の充填に無関係な整備を行った機器等）については、充填回収報告で報告する必要はありません。

小数第2位を四捨五入して
小数第1位までの記載をお願いします (×1.57kg → ○1.6kg)

- 充填量・回収量等の数値は0.1kg単位まで記入する。
- 実績が無い項目は、必ず「0」と記入する。
(記入漏れと区別が付きません)

○整備・廃棄等それぞれ、
「**報告対象年度の回収量**」 + 「**年度当初保管量**」が
「**再生業者引渡**」 + 「**破壊業者引渡**」 + 「**自ら再生**」 +
「**49条引渡**」 + 「**年度末保管量**」

- と一致するようにする
- 「エアコンディショナー」と「冷蔵機器及び冷凍機器」に区分して記入する。
- フロン類を充填するために新規調達した量は、記入不要。
- 年度当初保管量は、昨年度報告した年度末保管量と原則として一致させる。

CFC						
	(1)エアコンディショナー		(2)冷蔵機器及び冷凍機器		(3)合計	
	設置	設置以外	設置	設置以外	設置	設置以外
CFCを充填した第一種特定製品の台数	<input type="text"/> 台	<input type="text"/> 台	<input type="text"/> 台	<input type="text"/> 台	0 台	0 台
①充填した量	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg	0.0 kg	0.0 kg
	(1)エアコンディショナー		(2)冷蔵機器及び冷凍機器		(3)合計	
	整備	廃棄等	整備	廃棄等	整備	廃棄等
CFCを回収した第一種特定製品の台数	<input type="text"/> 台	<input type="text"/> 台	<input type="text"/> 台	<input type="text"/> 台	0 台	0 台
②回収した量	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg	0.0 kg	0.0 kg
③年度当初に保管していた量	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg
④第一種フロン類再生業者に引き渡した量	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg
⑤フロン類破壊業者に引き渡した量	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg
⑥法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg
⑦第49条第1号に規定する者に引き渡した量	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg
⑧年度末に保管していた量	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg
HCFC						
	(1)エアコンディショナー		(2)冷蔵機器及び冷凍機器		(3)合計	
	設置	設置以外	設置	設置以外	設置	設置以外
HCFCを充填した第一種特定製品の台数	<input type="text"/> 台	<input type="text"/> 台	<input type="text"/> 台	<input type="text"/> 台	0 台	0 台
⑨充填した量	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg	0.0 kg	0.0 kg
	(1)エアコンディショナー		(2)冷蔵機器及び冷凍機器		(3)合計	
	整備	廃棄等	整備	廃棄等	整備	廃棄等
HCFCを回収した第一種特定製品の台数	<input type="text"/> 台	<input type="text"/> 台	<input type="text"/> 台	<input type="text"/> 台	0 台	0 台
⑩回収した量	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg	0.0 kg	0.0 kg
⑪年度当初に保管していた量	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg
⑫第一種フロン類再生業者に引き渡した量	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg
⑬フロン類破壊業者に引き渡した量	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg
⑭法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg
⑮第49条第1号に規定する者に引き渡した量	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg
⑯年度末に保管していた量	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> kg	<input type="text"/> kg

HFC						
	(1)エアコンディショナー		(2)冷蔵機器及び冷凍機器		(3)合計	
	設置	設置以外	設置	設置以外	設置	設置以外
HFCを充填した第一種特定製品の台数	台	台	台	台	0 台	0 台
⑰充填した量	kg	kg	kg	kg	0.0 kg	0.0 kg
	(1)エアコンディショナー		(2)冷蔵機器及び冷凍機器		(3)合計	
	整備	廃棄等	整備	廃棄等	整備	廃棄等
HFCを回収した第一種特定製品の台数	台	台	台	台	0 台	0 台
⑱回収した量	kg	kg	kg	kg	0.0 kg	0.0 kg
⑲年度当初に保管していた量					kg	kg
⑳第一種フロン類再生業者に引き渡した量					kg	kg
㉑フロン類破壊業者に引き渡した量					kg	kg
㉒法第50条第1項ただし書の規定により自ら再生し、充填したフロン類の量					kg	kg
㉓第49条第1号に規定する者に引き渡した量					kg	kg
㉔年度末に保管していた量					kg	kg

法第41条の規定によりフロン類が充填されていないことの確認を行った第一種特定製品の台数	(1)エアコンディショナー		(2)冷蔵機器及び冷凍機器		(3)合計	
		台		台		台
					0	

備考

- 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 原則として、②+③=④+⑤+⑥+⑦+⑧、⑩+⑪=⑫+⑬+⑭+⑮+⑯、⑱+⑲=⑳+㉑+㉒+㉓+㉔となるようにすること。
- 第49条第2号に該当する場合にあっては、引渡し及び返却の年月日、申請者の氏名又は名称及び住所並びにフロン類の種類ごとの量を記載した書面を添付すること。

step 3 : 「法第41条の規定によりフロン類が充填されていないことの確認を行った第一種特定製品の台数」の入力

確認証明書を自ら発行した台数を入力してください。
 フロン回収を行い、引取証明書を発行した機器は「廃棄時回収」の欄に記載（自らフロン回収を行ったものについて、重ねて残量がゼロであることを確認した台数を記載する必要はありません）

※法第41条に基づく「フロン類が充填されていないことの確認」は、相当の年月が経過し風化が進んだ不法投棄機器や災害により大きく破損した機器等、通常の回収依頼等によって処理を行うことが適切でない例外的なケースにおいて用いることを想定しているものです。機器の廃棄時、基本的には、回収依頼書又は委託確認書により、フロン類の回収をしてください。

送信する前に・・・

- すべての項目を埋めましたか？
 ➡未入力（水色のセル）はありませんか？
- 登録番号は正しいですか？（6ケタの数字のみ記載）
- 入力はすべて小数点第1位までですか？
- 「報告対象年度の回収量」 + 「年度当初保管量」が「再生業者引渡」 + 「破壊業者引渡」 + 「自ら再生」 + 「49条引渡」 + 「年度末保管量」と一致していますか？
 （一致していない場合は漏洩の可能性があるので理由をメールに記載してください）
- 41条（確認証明書）の台数は正しいですか？

すべて問題なければメール提出をお願いします
ファイル名：登録番号（6ケタの数字のみ）
メールの件名：業者名 + 登録番号
提出先：kankyofron@pref.shizuoka.lg.jp